

日曜インタビュー

上山ユースバンド主宰 相田 淳一 さん(58)

管楽器で合奏の楽しさ

上山市に住む子どもたちに管楽器に親しんでもらう機会をつくろうと、英国式ブラスバンドに取り組む有志が「上山ユースバンド」の発足準備に奮闘している。テナーホルン奏者として活躍し、同バンドを主宰する相田淳一さん(58)＝上山市石堂、会社員＝に構想や思いを聞いた。

「ユースバンド立ち上げの経緯を教えてください。」

「私は上山を拠点に活動する上山吹奏楽団、けやきの森ブリティッシュブラスバンドを経て、地元で演奏や支援活動を行っています。少子化の影響で、数年前には吹奏楽部が廃部になった中学校もありました。子どもたちが楽器を合奏する機会がなくなるのを目の当たりにし、地域住民の力で演奏機会をつくり出していきたいと考えたのがきっかけです」

「対象メンバーは。」

「上山市在住の小学4年生から中学3年生までで、ブラスバンドや吹奏楽部に所属していない児童生徒です。10月に募集を始め、本年度中に練

児童生徒対象「地域の力で演奏機会をつくりたい」

習を始める予定です」

「具体的な取り組みは。」

「7月9日のブラスバンド体験ワークショップと、10月21日のブラスバンドコンサートで周知し、メンバーを募り

ます。ワークショップでは演奏体験と、本場イギリスの一流バンドの映像を鑑賞してもらいます。コンサートには、今年、上山で始動しユースバンドの指導役になる『パステルブラスバンド』と、日本の先駆的な英国式ブラスバンド『郡山シティバンド』が出演します。生演奏を通して楽し

さを紹介していきます」

「自身の楽器との出会い



「サクソルン属という同一種族の楽器で合奏し、音色の統一感による周密さや心地よ

【メモ】参加無料の体験ワークショップ「ホルネットを吹いてみよう!」は7月9日午後1時半、三友エンジニア体育文化センター。定員10人(申し込みが必要)で、対象は学校の吹奏楽部などに所属していない小学4年生、中学3年生(居住地は問わない)。体験楽器はホルネット、ユーフォonium、テナーホルン、ベース、トロンボーン。誰でも見学可。

コンサート「ブラスバンドの楽しさを伝えたい!」は10月21日午後7時、同センター。ブラスバンド界で注目の指揮者・河野一之さん(埼玉県)を迎え、「エニグマ変奏曲より ニムロッド」などを披露する。入場無料。問い合わせは相田さんの電子メールinfo@pastelbrass.comかファクス023(672)4711。

「上山ユースバンドの定期的な演奏会を地元で開催します。スポーツ少年団活動が盛んなように、音楽にも地域の少年少女団体があることは特別なことではないと思います。活動に賛同いただける有志の輪を大きく広げていきたいと考えています」